

平成 17 年 10 月 3 日
三菱UFJ信託銀行株式会社

合併記念式 社長挨拶（要旨）

三菱信託銀行とUFJ信託銀行は、10月1日に合併し、本日より三菱UFJ信託銀行として営業初日を迎えることになりました。

本日、新信託銀行の始りにあたり、皆さんと共有しておきたい事をお伝えします。

私たちは、規模の面では圧倒的な存在感とマーケットプレゼンスをもつ信託銀行になったといえますが、他を凌駕していくためには規模だけでなく質の面が伴ってこそ、本当のNo.1の信託銀行といえます。

私は、そこに働く役職員が両信託銀行が合併して本当に良かったと実感できると同時に、お客さまや株主にとっても、発信する商品や提案力、問題解決能力がレベルアップしたと実感して頂ける新信託銀行を目指したいと思います。

それは、三菱UFJフィナンシャル・グループで掲げた6つの経営理念と「信託業務の新たな発展に貢献し、信託銀行として最高のサービスを提供する」という当社の「経営ビジョン」そのものと思っています。そして、その志を「Trustship!(トラストシップ)」と言い表しました。

全社員が一丸となって商品開発力、コンサルティング力等を強化し、最高のサービスを提供していくことにより、広く三菱UFJフィナンシャル・グループのお客さまの期待と信頼に応えていきたいと思っています。そのためにも、皆さん一人一人が能力を最大限発揮できるよう働きがいのある職場を創り、三菱信託銀行とUFJ信託銀行がそれぞれに培ってきた強み、統合による人材をはじめとした経営資源の厚みを武器にして、積極果敢に新たな地平を開き、同業同士の合併である点を活かして効率化を図っていききたいと思っています。

もうひとつは、収益へのこだわりです。世界のトップ5を目標とする三菱UFJフィナンシャル・グループの中核メンバーの信託銀行として、今回の統合を攻めの経営に転じる大きなチャンスと捉え、さらなる収益力強化を通じ、その存在感を高め、責任を果たしていこうと思います。

最後になりますが、本日から「さあ、新しい信託へ。」というキーワードで、お客さまと社会のために力強いスタ-トダッシュを切ることが大切です。

もう一度強調いたします。量のみならず、質の面でもお客さまの更なる支持を獲得できる、本当の「No.1信託銀行」、グローバルトップ5を目指す金融グループのメンバーにふさわしい「世界でNo.1の評価を受ける信託銀行」を共に創っていきましょう。

以上、合併にあたっての私の挨拶と致します。

以上

< 照会先 >

三菱UFJ信託銀行株式会社 経営企画部広報室（03-6214-6044）